

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日

令和 6年 12月 12日

事業者名

株式会社太平環境科学センター



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

【取組方針】

当社は、二酸化炭素の排出量を削減し、気候変動対策を強化することで環境保全に寄与します。また、女性が活躍できる職場環境を整備し、多様性と包括性を重視した社会を目指します。経済生産性を向上させると同時に、有機溶剤や酸性ガスなどの有害物質を出さない製造プロセスを採用し、環境負荷を最小化します。これらの取り組みを通じて、企業価値を高め、SDGsの達成に貢献してまいります。未来の世代に向け、持続可能な成長を追求し、環境、社会、経済のバランスを重視した活動を展開します。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた 重点的な取組
組織体制・法令	経営理念の共有、法令遵守とリスク管理の強化、事業継続計画（BCP）の策定と実施、飲酒運転撲滅策の導入、後継者育成と事業承継の計画、UIJターン推進と若者の県内定着支援を行い、安定した業務運営と地域貢献を目指しています。
地域	技術提供や寄付を通じた保護・保全活動を推進しています。インターネット求人媒体を活用し幅広く採用活動を行い、大学での企業説明会も実施しています。さらに、自社のSDGs達成への取り組みを社内外で共有し、定期的な勉強会を通じて全従業員の理解と実践を促進しています。
人権・平等・労働	ダイバーシティ経営の推進、ハラスメント防止対策の導入、人権尊重のための教育、労働安全衛生対策の実施、長時間労働の是正、柔軟な働き方の推進、子育て・介護支援、インターンシップやキャリア教育の提供など、あらゆる側面での労働環境の改善と人権重視を徹底しています。
産業・技術	提供サービスの質を確保するための従業員指導を強化し、飲料水や廃棄物の分析技術を活かし社会課題を解決。さらにDX化とペーパーレス推進により効率化と環境保護を実現しています。
環境・ワンヘルス	分別回収ボックスの配置と紙資源の適切処理、エコ事業所登録と節電フィルムの導入、ハイブリッド社用車への変更、エコバック配布、LED導入、電気使用量の監視で環境負荷を削減を更に推進していきます。

分類（1：組織体制・法令、2：地域、3：人権・平等・労働、4：産業・技術、5：環境・ワンヘルス）

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2024年12月

事業者名 株式会社太平環境科学センター



No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	対応する 主なSDGs	実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）		
					北九州市	福岡市					
					未登録	未登録					
					記載省略可能項目						
1	組織 体制・ 法令	1ー1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	実施中			1-1: 経営理念を明文化しホームページでも公表している。 経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。 1-2: 法令遵守の重要性を従業員に発信している。 法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。 1-3: 緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 事業継続計画策定済み。 1-4: 社内、会社敷地内での飲酒禁止を実施し、「飲酒運転撲滅宣言企業」に申請中。				
		8	16	17							
											
		4	10	16							
											



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2024年12月

事業者名

株式会社太平環境科学センター

No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	対応する 主なSDGs			実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）
					北九州市	福岡市					
					未登録	未登録					
					記載省略可能項目						
3	人権・平等・労働	3ー1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	実施中			3-1:従業員は20代～60代まで幅広い年齢層が働いている。未経験者でも活躍できるようにOJTを導入している。福岡県えるぼし認定を受けている。「女性活躍推進法」に基づく、一般事業主行動計画の策定・届出をしており、かつ厚生労働大臣の認定を受けている。福岡市より「ふくおか女性活躍NEXT企業見える化サイト」の認定。				
		3ー2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	実施中			3-2:ハラスメントに対する相談窓口を設置している。				
		3ー3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	実施中			3-3:・長時間労働を是正する為の具体的な取り組みをしている。毎週火曜日、金曜日をノー残業デーと定めている。毎年必ず健康診断の受診を推進している。分煙対策を取っている。				
		3ー4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	実施中			3-4:若手や中途採用従業員向けに教育制度を整備している。資格取得の為の支援制度を設けている。将来の人材育成を目的とした教育訓練制度があり、男女の差なく受講している受講実績がある。				
		3ー5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	実施中			3-5:子育てや介護が必要な場合、時短での働き方に柔軟に対応をしている。仕事内容によりフルリモートを実施している。パート、アルバイトからの社員登用と管理職登用を積極的に行っている。				
		3ー6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	実施中			3-6:福岡県子育て応援宣言 父親が園・学校行事に参加することを奨励し、そのための特別休暇を認2年間で男性の育児休業1人以上の取得を推進します。配偶者が出産した際の特別有給休暇を認め、取得を推進します。				
		3ー7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。				福岡県介護応援宣言 従業員の事情に合わせて、勤務時間や雇用形態の変更など、柔軟に対応します。介護休業中も従業員と定期的に情報交換を行い、職場復帰への不安を和らげるようコミュニケーションを図ります。				
								3-7:インターンを毎年受け入れている。高校生の授業の一環としてフィールドスタディ(仕事やサプライチェーンに関する勉強)を受け入れている			



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2024年12月

事業者名 株式会社太平環境科学センター

No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	対応する 主なSDGs	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)		
					北九州市	福岡市					
					未登録	未登録					
					記載省略可能項目						
4	産業・技術	4ー1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	実施中			4-1: ・提供するサービスの質を確保するため、問い合わせ窓口の設置やいただいた問い合わせ、現場での事象を基に月に1度従業員への周知徹底、指導および展開を行っている。 ・サービスによって基準に関する案内や住民説明会を実施している。				
		4ー2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	実施中			4-2: 事業自体が社会課題の解決につながっている。 ・飲料水分析、水質分析、生活環境の保全に関する環境基準の提供 ・廃棄物関連分析(排ガス・悪臭測定、PCB廃棄物処理基準、ダイオキシン類の環境基準) ・土壌の汚染状態に関する基準の設定と分析 ・アスベストやPFASなど社会的に問題になっているものの分析				
		4ー3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	実施中			4-3: 水上ドローンを活用したマイクロプラスチックの採取と分析方法の確立の研究に取り組んでいる。				
		4ー4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	実施中			4-4: 井戸水を飲料水として活用している地域に対して定期的な飲料水適性検査の実施に取り組んでいる。				
		4ー5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	実施中			4-5: クラウドの活用とデータの活用を組み合わせDX化を推進中。それによりペーパーレスへの取り組みも始めています。RPAを活用し、これまで人が介在していた部分を自動化。				
		4ー6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。								
								1	4	10	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2024年12月

事業者名 株式会社太平環境科学センター

No	分類	項目タイトル	項目	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	対応する 主なSDGs	実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）		
					北九州市	福岡市					
					未登録	未登録					
					記載省略可能項目						
5	環境・ ワンヘルス	5ー1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	実施中			5-1: 金属缶、ガラス瓶、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置をしています。 紙資源はセンターに持ち込みし適切に処理をしている。				
		5ー2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	実施中			5-2: エコ事業所への登録済。 建屋のガラスに節電効果のあるフィルムを貼り電気使用量の削減に取り組んでいる。 社用車は、順次ハイブリッドカーへ変更。 エコバックやクーラーバックを作り取引先に配布して使用促進をしている。 LEDを導入済。 電気使用量をモニターで監視し削減に努めている。				
		5ー3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	実施中			5-3: アルコール消毒液の設置。マスク着用を推進。				
		5ー4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	実施中			5-4: マイボトル推進を実施、エコバック配布をし、ふくおかプラごみ削減協力店への登録済。				
		5ー5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。								
		5ー6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。								
		5ー7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。								
		5ー8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。								